

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価書】

堺市立浅香山中学校
校長 中谷 浩治

中学校区におけるめざす子ども像

肯定的に自己を見つめ、ちがいを認め、将来の夢と希望にむかって主体的に行動できる子

令和7年度 重点目標

- (1) 美しい教育環境を作り、豊かな心を持つ生徒を育成する。
- (2) 生徒が「わかる」「楽しい」と感じる授業を展開し、教員の授業力の向上と生徒の学力の向上を図る。
- (3) 夢をはぐくみ、将来を見据えた進路指導を展開する。
- (4) ICT機器を活用し生徒の学力向上を図る。
- (5) 保護者・地域から信頼される学校づくりに取り組む。

「確かな学び」の現状

校内アンケートの結果では85%以上の生徒が授業に集中して取り組んでいると答えた。しかし、家庭で計画的に勉強しているという生徒は70%程度にとどまり、保護者のとらえ方は70%に満たない。家庭学習の習慣をつける個別指導や、自ら課題を見つけて取り組むような授業展開が学力向上につながると考えられる。今後も教員の授業力向上に取り組み、授業と家庭学習の両立を基本として、生徒の学力向上を図りたい。また、教科の特性をふまえつつICT機器活用を充実させ、生徒が学習効果やメリットを十分感じられるような授業によって、思考力・判断力・表現力を養いたい。

「豊かな心・健やかな体」の現状

堺市学習生活状況調査の結果で学校生活が楽しいと答えた生徒が83%程度、友だちとの関係に満足している、あるいは、先生との関係に満足していると答えた生徒がともに91%程度で、現在の落ち着いた学習環境と生徒の理解が概ね一致していると思われる。また、自分はやればできる、あるいは、自分にはよいところがあると答えた生徒がともに昨年よりも増加して80%程度となったが、将来の夢や希望を持っているかという質問への肯定回答は70%を下回り、自身の未来に対してとても現実的であるととらえられる。今後さらに自己肯定感を高めるような教育活動を通して、生徒たちの資質や能力を向上させたい。また、今年度も全学年で体育の授業や体育的行事を充実させ、体力の向上を図る。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～11月)	達成状況(年度末)		
								自己評価	学校関係者評価	
確かな学び	学習習慣の定着	授業に前向きに取り組む、帰宅後の学習活動や運動に積極的に取り組み成長をめざす生徒の育成	●授業改善を通して、学習に対する関心・意欲・態度を高める。	関心・意欲・態度に関する各質問への肯定的な回答が全学年平均で85%以上。	堺市学習・生活状況調査 学校教育アンケート結果	12月	○	A	A	学習習慣の定着のためには、授業と家庭学習の両輪が大切です。引き続き、授業改善に加えて生活習慣および家庭学習への働きかけを行ってください。
			●帰宅後、家庭学習を含め様々な学習機会を活かし、計画的に学力向上に取り組む。	宿題や復習などに取り組んでいるという肯定的な回答が全学年平均で75%以上。	堺市学習・生活状況調査 学校教育アンケート結果	12月	○	A	A	
	学力の向上	自ら学び、学んだことを社会で生かすことのできる幅広い学力と問題解決能力の育成	生徒にとってわかりやすく、生徒たちが積極的主体的に取り組む授業を実践する。 ●ICT機器のメリットを生かし、自分の考えをまとめる、発表するなどの活動を確保する。 ●教員のICT機器活用比率と授業力の向上	授業がわかりやすいという肯定回答の割合が全学年80%以上 パソコンにまとめた自分の考えを話したり、他人と意見交換すると肯定的に答える生徒が70%以上 全教職員の公開授業とICT活用研修の実施	堺市学習・生活状況調査 学校教育アンケート結果 堺市学習・生活状況調査 学校教育アンケート結果 校内研修実施状況	12月 12月 12月	○ ◎ ○	A B A	A B A	わかりやすい授業の実践に加えて、学びの面で躓いてしまった生徒に対して、粘り強く指導していただいていることがアンケート結果からも読み取れます。先生方の授業改善を進めるため、研究授業をビデオ撮影し、職員室内でいつでも視聴できるようにしてはいたがでしょうか。
豊かな心	豊かな心	自分のよさや可能性を知り、相手の立場を思いやり、大切にできる豊かな心、秩序を重んじる規範意識を持った生徒の育成	●相手の立場を思いやり、誰にでもきちんとあいさつできる生徒を育成する。	あいさつしている、思いやりを持ち行動しているという肯定回答が全学年80%以上	堺市学習・生活状況調査 学校教育アンケート結果	12月	◎	A	A	豊かな心や秩序を重んじる規範意識は、社会に出たときに最も役に立つことです。週1回の道徳授業に限らず、校外学習や人権後援会、ネットいじめや薬物乱用の防止教室、ちびっこ広場や命の授業等を通して、豊かな心がはぐくまれていることがアンケート結果から読み取れます。今後も学校において日常的に声かけをお願いします。
			●道徳授業を中心に据え、組織的・計画的に道徳教育を推進す、人間力向上に努める。	きまりや約束を守り、困っている人を助ける意識に対する肯定回答が全学年90%以上。	堺市学習・生活状況調査 道徳授業実施状況	12月	◎	A	A	
			●いじめ防止対策基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に取り組む。	困っている人を助ける、相手を思いやる気持ちを持つなど、いじめのない学校作りに取り組む生徒の割合が全学年85%以上	堺市学習・生活状況調査 学校教育アンケート結果 いじめアンケート	各学期	◎	A	A	
体力向上	体力向上	・集団行動を学び、規律正しく行動 ・安全な活動を重点目標とする ・全員がバランスよく授業に取り組み平均的な運動能力の向上を図る ・体育的行事を企画立案し、運動の喜びや楽しさを全員が体験する	●運動能力向上を意識した体育授業を推進する。 ●体育ノートで記録をとり成長を確認する。 ●スポーツ行事の感想やアンケートをとり、次回の行事に活かす。	・過去に実施した新体力テストの結果と比較し、生徒の基礎体力の推移をみる。 ・体育授業の単元ごとにノートを確認し、生徒の状況を確認する。	堺市学習・生活状況調査 学校教育アンケート結果 新体力テスト結果 ノートチェック	通年	○	A	A	体育の授業や部活動等を通して、生徒の体力向上という目標が達成できつつあるようです。また、体育大会等の行事では、健やかに育っている生徒たちの姿を拝見し、今後の教育活動にも期待したいです。
			●体育的行事を積極的に実施し、仲間たちと楽しく身体を動かすことの喜びを体験させる。	体育授業を通して行事を活性化し、感想文から満足度を推し量る	学校教育アンケート結果 感想文等	行事後	◎	A	A	
地域協働	信頼される学校	学校情報の積極的な発信を行うとともに、地域とともに歩む学校づくりを進める。	★学校ホームページ、学校だより、学年だより、保健だより、学級通信などを通し、教育活動の現状と成果の発信に努める。	学校ホームページや通信類など通して、連絡事項や学校の様子をわかりやすく伝えているという肯定回答が全学年90%以上	学校教育アンケート結果	年度末	◎	A	A	学校だより「峠越え」は両自治会を中心に地域においても回覧しており、学校のホームページでは日々の学校の様子を拝見しています。また、毎月行われている自治連合会の定例会では学校の近況報告を受け、地域と学校との相互理解を深めることにつながっています。
			●地域行事に積極的に参加し、保護者・地域の人々との交流を図り、信頼関係を築く。	地域の行事や定例会に参加し、学校と地域の相互理解を深め、情報交換に努める。PTA行事や地域行事には欠かさず参加し、関係性を深めている。	参加実績	年度末	◎	A	A	

校長より(年度末) 給食導入に伴う教育課程の見直し、学校群の実施、人員不足への対応、部活動の在り方の見直しなど、これからも向き合う必要のある教育課題、山積しているが、常に生徒や保護者に寄り添う姿勢をこれからも大切にし、チーム学校として次年度の教育活動を充実させていきたいです。

学校関係者評価者から(年度末) 新年度も生徒や保護者に寄り添ったきめ細かな対応を継続し、生徒の学力向上と心の育成につながる教育活動を期待しています。